コロナウイルス：仏政府、武漢滞在中のフランス人に帰国便を用意

中国・武漢では新型コロナウイルスの感染者が増加していることを受け、現在厳戒態勢が敷かれていますが、１月25日（日）、仏政府はまだこの地域に残っているフランス人に対し帰国便を用意することを発表しました。

今週半ば、希望者に対して直行便を提供

25日夜に行われた記者会見でのアニエス・ビュザン連帯・保健大臣の説明によると、今週半ばにフランスへの直行便が希望者に対して用意されるとのことです。

本国領土内での感染の拡大を防ぐため、帰国者は医療機関にて14日間保護され診察を受けることになっています。

今回の措置の対象となる人の数に関しては目下調査中です。ビュザン大臣によると、その数は数十人から数百人に上ると見られています。

現在のところ新たな感染者は確認されていません。当局は感染者6人に実施している検査の結果が出るのを待っています。

当局はウイルスに接触したことが確認されている人には自宅で待機し、発熱や咳、呼吸障害などの症状が現れたときに備えるよう要請しています。

”マスクは効果なし”

現在イル＝ド＝フランス地域では、多くの人々が感染を防ごうとして薬局でマスクを購入したことにより在庫切れの状態になっていますが、ビュザン大臣によると、薬局で手に入るような紙のマスクでは感染を防ぐことはできません。ただし、すでに感染した人がマスクを付けると、病院内で他の人に感染するのを防ぐことができるといいます。

日本での感染者も出ているので、咳や発熱などの症状のある人に近づかない、人混みの多い場所に行かないなどの対策を行い、感染の予防に努めましょう。

執筆 Shunsuke

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ
オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。
いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。